

▶「ナースのお仕事フェア」

退職予定や再就業を考えている方を対象に実施しました。
ナースセンターはお住いの地域で長くお仕事をいただけるよう支援しています。

日 程	会 場	参加施設数	参加人数
11月30日(土)	静岡県看護協会 第1・第2研修室	28施設	11人
12月14日(土)	三島商工会議所 3階・4階会議室	34施設	21人
1月18日(土)	アクトシティ浜松 コンgressセンター	30施設	29人

▶ 潜在看護職交流会（リフレッシュサロン）

5回（東部1回、中部2回、西部2回）開催し、計21人が参加。
就職活動中の方向士の交流を通し、再就業やナースセンターに関する情報を提供しました。



講師・鈴木小百合 先生

▶ 新人看護職員離職防止講演会
『あなたも私も大事な存在！認めあって一緒に協働』

日時・参加人数	2月14日(金)・・・92人 3月 5日(水)・・・92人	講 師	精神看護専門看護師 鈴木小百合 先生
---------	----------------------------------	-----	-----------------------

▶ 新人看護職員 アンケートの実施（1月上旬）

県内150床以上の新人看護職員のいる施設の看護代表者と新人看護職員にアンケートをお願いしました。（現在集計中）結果はVOL.25（8月発行）でお知らせします。

お願い 退職される方！是非、離職時等届出制度に登録をお願いします。

平成27年「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、努力義務化された制度で、看護職の免許をお持ちの方が職場を退職されるときナースセンターに届けていただきます。看護職が潜在化することなく、医療現場で力を発揮していただけるようナースセンターはサポートいたします。
届出をした方に就業状況を伺い、お仕事探しのお手伝いをいたします。無料職業紹介所のナースセンターをご利用ください。求職票にない働き方についても就業相談員がご相談に応じます。

看護師等の届出サイト

とどけるん

届出は
こちらから

ナースセンターでは「職場や学校での悩みごとの相談窓口」を開設しています（平日9:00～16:00）。
看護の仕事や就学が継続できるよう支援します。
守秘義務についてはナースセンター業務運営規程で定められています。

相談員直通 TEL.054-202-1780 新人専用直通 TEL.090-2183-8734（はなしてみよう）

ナースセンター通信は毎月ナースセンター情報発信をしています。ホームページをご覧ください。

(公社)静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

各ナースセンターの相談時間は9:00～16:00（本所のみ火～木曜日は18:00まで）

本 所 TEL.054-202-1761 東部支部 TEL.055-920-2088 下田相談所 TEL.080-2650-0327（毎週木曜日）
西部支部 TEL.053-454-4335 天竜相談所 TEL.080-2650-0237（毎週火曜日）



静岡県ナースセンター

ナースセンターだより プラス

看護職のためのナースセンター。あなたのキャリアを大切に看護職がサポートしています。

インフルエンザ流行や新型コロナウイルス感染症感染拡大等、様々な感染症予防をしていたら、スギ花粉によるアレルギー疾患が増える時期となりました。日中の時間が長くなり、室外での活動が気持ちよい時期ですから早めの対策で心地よく過ごせるとよいですね。

今年度の締めくくりに際して、本号では後半の事業の一部をご報告します。「看護の出前授業」は小・中・高校生に命の大切さを中心に現場の看護職に講師を務めていただいています。本事業に際しては、講師はじめ、所属施設の皆様に多大なご協力をいただいていることを感謝申し上げます。

ナースセンターは♪
し…仕事のことは
ず…ずっと
お…お近くで
か…看護職が
お手伝い♪

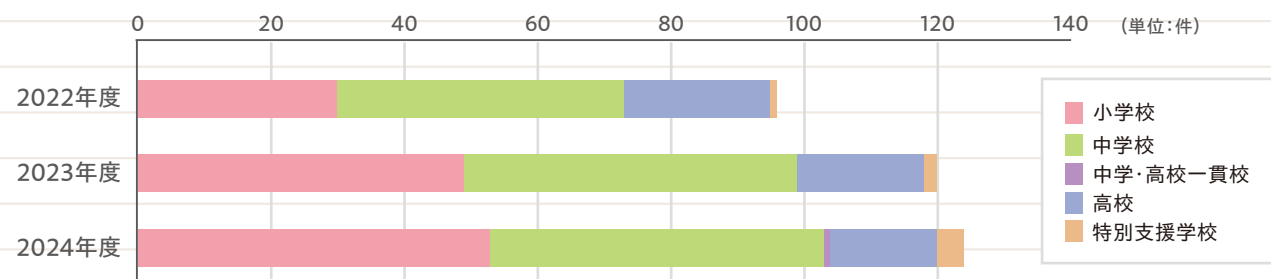


「春の大井川鉄道（川根本町）」
写真提供／静岡県観光協会

▶看護の出前授業

令和5年度には120件実施し、今年度は1月31日までに124件のお申し込みがありました。年々、「命の大切さ」「看護への道」を学ぶ小学校での実施が増えています(下記グラフ参照)。看護協会の地区理事にご協力いただき、なるべく近隣病院に所属する看護職に講師をお願いしています。講師の皆様には看護業務とは異なり、若年層(特に小学生や中学生)に授業を実施のための工夫・ご苦労が多いと思います。おかげさまで各学校からはご好評いただき、看護のこころ普及啓発事業の枠を超え、命を考える大切な事業に育っております。

下記に今年度実施した学校担当、生徒や講師からの感想を抜粋してご紹介します。未来を担う世代への「看護の出前授業」はこれからも継続してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



生徒

- 大切に育ててくれた命をこれからも大切にしていきたいと思いました。
- 赤ちゃんの大きさと同じぬいぐるみや、同じ重さの人形を使ってとてもわかりやすい言葉で説明してくれたので勉強になりました。

- いろいろな人のおかげで今、自分がここにいることが分かりました。
- 思春期に起こる体の変化について、よくわかりました。
- 大人へのステップUPの時期の悩みは周りに相談したりして、みんなや自分を大切にしていきたいと思いました。
- 性の多様性について学びました。
- 自分より相手がどうして欲しいかを考え、推測することが大切だとわかりました。



生徒



担当教師

- 教材を使用し、体験する活動を通して、自分を大切にする気持ちや家族への感謝の気持ちを育むものになりました。
- 事前の打ち合わせの時間を確保していただいたことで、講師の方とねらいや生徒の実態、学校が求めることを共有することができ、ありがたかったです。
- 命に伴う責任についてもお話があり、今後、社会に出ていくにあたって大切な事を学ぶことができたと思います。

- 地域で働く私たちが地域の学生などに関わる機会をいただけることはとても嬉しく、意味があることだと思います。
- 自分を大切に思い、大切にされていることに気づき、周りの友だちも同じように大切に思っていて欲しいと願っています。
- 今後も成長段階に見合った出前授業を積極的に実施していきたいと思っています。



講師

令和6年度看護職等の確保と定着事業

▶「組織としてのプラチナナースの活かし方」

超高齢化社会による医療従事者が不足する2025年問題が危惧されていましたが、状況はさらに進み、人口減少により2040年には社会を支える現役世代が今の8割(8かけ社会)になるといわれています。人生100年といわれている現在、定年後にも貴重な経験を医療の現場で発揮していただくために情報交換をしました。

地域	静岡会場	三島会場
開催日	令和7年1月23日(木)	令和7年1月24日(金)
会場	静岡県看護協会 第1研修室	三島商工会議所 大会議室
参加人数	68人	16人



- 01 静岡県内の看護職の動向について** 静岡県健康福祉部 地域医療課 医療人材室長 伊藤正章
 - 全国の生産年齢人口(15～64歳)は2010年をピークに減少し、静岡県内のプラチナナース(60歳以上)の割合は現在、就業者のうちの15.1%を占めます。
 - 看護職の潜在化を防ぐために是非、離職時等届出制度登録をお願いします。
- 02 プラチナナース活躍促進 サポートBOOKより** 静岡県ナースセンター 所長 達家好美
 - 急激な少子化により、看護職員の年齢構成が変化し、看護の質と量の担保のためにはプラチナナースの活躍が必要となります。
 - プラチナナースの現状と就業するための環境整備について考えます。
- 03 高齢者雇用安定法について** 静岡労働局 高齢者対策担当官 天野成基氏
 - 少子高齢化が急速に進行し人口が減少する中で、経済社会の活力を維持するため、働く意欲がある誰もが年齢にかかわらずその能力を十分に発揮できるよう、高齢者が活躍できる環境整備を図る法律です。
 - 令和3年4月1日から70歳までの就業機会を確保するための努力義務となりました。

- 04 プラチナナース活用の実践報告**
 - 中部会場 岡本石井病院 副看護部長 塩谷 敦子氏
 - 東部会場 NTT東日本伊豆病院 副看護部長 石川裕理子氏

